

平成 30 年 7 月 24 日
福 岡 管 区 気 象 台

平成 30 年 7 月 23 日に福岡県三潯郡大木町で発生した
突風について

～ 気象庁機動調査班による現地調査の報告～

7 月 23 日 18 時 10 分頃、福岡県三潯郡大木町で発生した被害をもたらした突風の種類は、竜巻と認められます。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF 0 に該当します。

7 月 23 日（月）18 時 10 分頃、福岡県三潯郡大木町でフェンスの一部破損やパイプハウスの鋼管の変形などの突風による被害が発生しました。

このため 7 月 24 日（火）福岡管区気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1．突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と認められる。

（根拠）

- ・ 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・ 突風発生時に移動する渦を撮影した画像が得られた。
- ・ 確度が高い、移動する渦の目撃証言が得られた。

2．突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF 0 に該当する。

（根拠）

- ・ フェンスの一部破損があった。
- ・ パイプハウス（ビニールハウス）の鋼管の変形があった。

この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 防災調査課

電話 092-725-3614 FAX 092-725-3163